

公益社団法人 大島郡医師会

大島郡医師会病院

回復期リハビリテーション病棟のご案内

リハビリ治療の充実・強化のため、
令和3年4月より新設いたしました。

○回復期リハビリテーション病棟とは

急性期病院（県立大島病院など）で治療を受け、入院加療により症状が改善・安定した後、病気で行えなくなった日常生活に必要な動作（ADL：歩いたり、トイレに行ったり、食事をしたりする毎日の動作）を練習して、寝たきりの防止と在宅復帰を進めることが目的の病棟です。

骨折手術後や、脳卒中あるいは外科手術・肺炎等の治療後のリハビリ治療目的の方が対象です。

○在宅復帰をスムーズに行うために

回復期リハビリテーション病棟に入院された患者さまには、在宅復帰をスムーズに行うために「リハビリテーション総合実施計画」を作成し、主治医、看護師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士などが協力し、リハビリ治療を行うとともに、退院後の自宅での生活へ向けて支援します。

○リハビリ治療の実際

整形外科・脳神経外科およびリハビリ専門医を中心とした指導のもと、365日切れ目のない積極的なリハビリを行います。

患者様1名に対し、一日あたり最大、理学療法60分（3単位）、作業療法60分（3単位）、言語聴覚療法60分（3単位）の合計180分のリハビリ提供が可能です。そのために当院には現在34名のリハビリ技師が勤務しています。

入院期間は最長60～180日と、疾患の種類により異なります。

○お問い合わせ先

「地域医療連携室」または「病院案内」へお尋ねください。

TEL：0997-54-8111（代表）

FAX：0997-54-8126

担当：医療ソーシャルワーカー、看護師

